

ピンクリボンNEWS japan

2016年度
春号
Vol.5 No.1

発行人 認定NPO法人 J.POSH

編集 ピンクリボンNEWSjapan 編集委員会

発行所 J.POSH事務局〒538-0043 大阪市鶴見区今津南2丁目6番3号 TEL.06-6962-5071

J.POSH
日本乳がんピンクリボン運動®

TOPICS

超音波でヒトに優しい乳がん検診を

西神戸医療センター 乳腺外科

奥野 敏隆

日本の女性にとってうれしい知らせがひとつ、届きました。乳がん検診において、マンモグラフィに超音波を追加すると乳がんの発見率が飛躍的に向上することが、日本で行われた臨床試験(J-START^{※①})の結果として著名な医学雑誌 The Lancet に報告されました。乳がん検診において、現在の標準的な検査法はマンモグラフィです。しかし、マンモグラフィは日本人女性、なかでも乳がんの発症しやすい年齢である40歳代の比較的若い女性においては背景の乳腺と乳がんの区別がつかず、発見できない場合が30%ほどありました。そのような場合でも超音波は乳がんと乳腺とを区別して発見することができます。そこで、40歳代の日本人女性7,299人を対象に乳がん検診においてマンモグラフィに超音波検査を追加することの有用性を確かめる臨床試験(J-START^{※①})が行われました。マンモグラフィで発見できた乳がんが117人(0.3%)であったのに対して超音波検査を追加すると184人(0.5%)、なんと67人も多く発見できました。そしてステージ0、1といった早期乳がんが71.3%を占め、マンモグラフィだけの52.0%よりも大幅に多くなりました。超音波検査が早期乳がんの発見率を高めることが



明らかになったのです。超音波は放射線の被曝もなければ、検査に伴う痛みもほとんどありません。

しかし手放しでは喜ばません。超音波検査を追加すると特異度(良性の病変を正しく良性と判断できる頻度)が91.4%から87.7%に低下しました。その結果、良性なのに不要な精密検査を受けた受診者が増えました。またがんかどうかの確定診断目的に細胞診や針生検といった穿刺生検を受けた受診者も1.8%から4.5%に大幅に増えたのです。乳がん検診に超音波を組入れるにあたっては、このような受診者の不利益を減らす方策を講じる必要があります。そのひとつの試みがマンモグラフィ・超音波の総合判定です。たとえばマンモグラフィで腫瘍(しこり)のようにみえる「局所的非対称性陰影^{※②}」を指摘しても、超音波でその部位になにも認めなければ精密検査としない、また超音波でほぼ確実に診断できる嚢胞(乳管が袋状に拡張して水がたまったもの)を描出した場合、マンモグラフィで腫瘍として映っても取り上げないといった具合です。それぞれの所見を相補的に組み合わせることで良性病変を拾い上げすぎることなく乳がん発見率を高めようとするものです。さらに超音波検査は嚢胞以外にもマンモグラフィでは見つからない病変をたくさん映し出します。これらに対しては血流をみるカラードプラ法や柔らかさをみるエラストグラフィを、超音

[次ページにつづく](#)

用語解説

※①J-START

厚生労働省による乳がん検診における超音波検査の有効性を検証するプロジェクト。2007年7月～2013年3月まで行われた。

※②局所的非対称性陰影

マンモ検査で片方に影が映って反対側に影がない場合です。

波検査の基本となるBモード^{※③}法に追加すると診断能の向上が期待できます。しかし、このような高度な手法を普及させるには標準化と教育システムの構築が喫緊の課題です。

超音波のプロープ^{※④}を優しくあてて、言葉を交わしながら検査を行い、そして的確に診断すれば、たとえがんであっても患者さんはがんばって病気に立ち向かえるでしょう。がんでないのならば「大丈夫ですよ」と自信をもって伝えることができれば、患者さんは安心して幸せな気分になるでしょう。— 超音波で世界を平和にする — 私の夢です。

※参考文献

Noriaki Ohuchi, et al. Lancet 2016;387:341-348

日本乳癌検診学会総合判定委員会(編)：マンモグラフィと超音波検査の総合判定マニュアル、篠原出版、東京、2015

用語解説

※③Bモード

1本の超音波ビームでは、一次元像しか得られないが、複数の超音波ビームを発生させると二次元像を作成することが出来る。単に超音波検査と言った場合にはBモードを指すことが多い。

※④プロープ

超音波を発生するとともに、はね返ってきた超音波を探知する非常に大切なセンサです。

オフィシャルサポーター活動のご紹介



(株)フラウ・インターナショナル(大阪市中央区、金沢栄美社長)は、韓国エンターテインメントを中心とした韓国ツアーの企画、公演・ファンミーティング開催などを主に手掛ける女性を中心とした元気な会社。大阪市の本社のほか、東京とソウルに支社があります。社名のフラウ《f r a u》は、ドイツ語で女性に対する敬称を意味し、現在25人の社員はほとんどが女性です。「ドイツ語+英語で韓国関連の企業とはこれ如何に」と企画部のご担当者が笑って話して下さいました。

J.POSHのオフィシャルサポーターに登録されている同社は、主に頒布品の購入でご協力頂いています。「J.POSHさんから買ったピンクリボンマーク入りのハンカチや爪磨きなどの頒布品を、お客様に差し上げています。大勢のお客様と接する中で、これらの頒

社員のみなさま(本社にて)



布品を差し上げることにより乳がんに対する啓発活動を行っています。もちろん当社の社員たちの乳がんに対する意識は高いレベルですよ」。今後についても「啓発グッズの購入・頒布を通じてピンクリボン活動を、広くお客様に発信していく方針です。」と力強く話されていました。

コープネット保険センター

(株)コープネット保険センター(さいたま市南区、石井雅栄社長)は、コープネット事業連合会員6生協の組合員を対象にした損害保険および生命保険の取り扱い(募集)代理店業務を展開しています。J.POSHのオフィシャルサポーターに、登録されており、ピンクリボン運動を応援して頂いています。そんな同社の人気頒布品が、イメージキャラクターである《ほいぬ》のマスクセット(写真)。「ほいぬ」が、ピンクリボンの輪をくぐり抜ける絵柄とともに『コープネット保険センターは、乳がんの早期発見、早期診断、早期治療の大切さを伝えるピンクリボン運動』を応援しています」とピンクリボンの啓発活動をしています。

ほいぬ君
マスクセット



フェザー株式会社訪問(医療用ウィッグとは?)



ウィッグの製造・販売を展開するフェザー株式会社(大阪市城東区、長谷川渉社長)は、2012年2月にJ.POSHのオフィシャルサポーターに登録されました。同社は、タイ、ラオスに直営製造工場を持ち、ファッションウィッグ、医療用ウィッグ、部分ウィッグを海外生産し国内で卸・小売り販売をされています。医療用ウィッグに関しては、試作を重ね2003年秋から医療用ウィッグ「フィットミー」として発売し、約10万人のご愛用実績があります。抗がん剤治療により脱毛を余儀なくされている患者さんに向けた医療用ウィッグは「患者さんが必要不可欠なアイテムとして将来は医療費控除の対象になれば…」と、力を入れていく方針です。「年々需要が高まっている」と語る同社商品部の牧野俊一部長にフェザー(株)が考える医療用ウィッグ、オリジナルブランド「フィットミー」のご紹介をお願いします。

●医療用ウィッグとは

医療用ウィッグについて、昨年2015年4月には経済産業省より抗がん剤治療を受ける患者様が安心して、医療用ウィッグを選べる基準として、JIS規格(JIS S 9623)「M.WIG」が制定されました。規格の対象はウィッグ本体と附属品(インナーキャップ、両面テープ)ですが、皮膚に接触するネット部、スキンベース部、インナーキャップなど各部について、「閉塞法皮膚貼付試験(パッチテスト)」の皮膚刺激指数、長期使用を前提に粘膜障害や皮膚アレルギーを検査する「遊離ホルムアルデヒド」、洗濯した時の色落ちや変色、色移りを検査する「洗濯堅ろう度」、汗による色落ちや変色、色移りを検査する「汗堅ろう度」の試験方法が決められており、品質適合試験をクリアする必要があります。



加藤光次 企画部部长代理(左) 牧野俊一 商品部部长(右)

●当社の医療用ウィッグ(「フィットミー」)の特徴

フィットミーの全てのアイテムが「M.WIG」の品質適合試験に合格しています。

◆インナーキャップ方式

インナーキャップを使用することで、治療の影響で敏感になった頭皮へのケアと合わせて治療期の頭サイズの変化への調整の役割を果たし、ウィッグ装着の利便性、安定性の向上が図れます。インナーキャップの素材は速乾性に優れたものを採用し、更に抗菌・防臭・防汚の効果が期待できるTioTio加工(空気触媒清潔加工)が施されています。

◆透けずに柔らかく2重ネット構造

脱毛期に気になる地肌の透けの解消と柔らかかながぶり心地を提供する為にウィッグ本体は2重ネット構造を採用し、インナーキャップが不要の時期(通常期、回復期)にもファッションウィッグとしておしゃれに快適に使用いただけます。

◆軽くてお手入れのしやすい優れたナチュラル化繊毛を採用。

特に使用頻度の高くなる医療用ウィッグなので軽さとスタイルキープの両面で優れたナチュラル化繊毛を採用。手触りや風合いも自然です。

フェザー(株)は、これからも抗がん剤治療期を迎える人にとっての「心の支え」となってくれる事を願い、安心してご使用いただけるウィッグを作り続けていきたいと考えています。



おかげ様で15年目を迎えました

認定NPO法人であるJ.POSH(ジャパン ピンクリボン オブ スマイル アンド ハピネス)は今年2月、設立15周年目を迎えました。最愛の姉を乳がんで亡くした医師(田中完児=J.POSH理事長、リボン・ロゼ田中完児乳腺クリニック医院長)が「もっと乳がんの情報があれば…」、「もっと早く気付いていたら…」「世の中からこんな悲しみを少しでも減らさなければ…」と2002年2月、母校・四条畷高校時代の同級生6人で、乳がん啓発を目的としたJ. POSHを立ち上げました。スローガンは《すべての女性と患者さんとその家族のために》。以来、《受けよう乳がん検査 早期発見で笑顔の暮らし》を合言葉に、様々な活動を展開してまいりました。活動にご理解を頂いた皆様の温かいご支援のおかげで微力ながら社会に貢献し続け、14年もの月日を重ねることができました。心から感謝申し上げます。

J. POSHの活動内容を、この紙面を借り少し詳しく説明いたします。

■乳がん検診の受診率向上と早期発見

平日に乳がん検診を受けにくい女性のため、全国の医療機関に呼びかけて毎年10月第三日曜日に乳がん検診を実施していただくJ.M.S(ジャパン マンモグラフィ サンデー)プログラムの推進があります。2009年度に全国で218の医療機関の賛同を得て初めて実施、その後毎年賛同機関は増え15年度は364医療機関で実施されるようになりました。また、早期発見につながる自己検診方法のポスター、リーフレット、ティッシュを作成し、多くの人、企業、団体に提供しています。

■乳がん患者さんのために

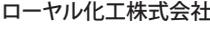
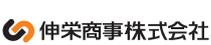
乳がんの患者さんが、よりよい医療を受けるためには医療従事者の育成が必要と考えています。そのため、乳がん看護認定看護師育成講座受講者への奨学金の支給や図書費の補助、放射線技師のマンモグラフィー技術試験を受ける女性受験生への図書費の補助、医師の海外研修支援のための奨学金支給などを行っています。

実施年度	啓発活動			イベント主催							母の日 スマイルアップ	JMS
	ブース出展	講演会	視覚障害者への情報提供	キッズファミリープログラム	お父さんネットワーク	ピンクリボンクリスマスツリー	全国検診キャラバン	BCN懇談会	サポーターの集い			
2002												
2003	↑	↑										
2004			↑									
2005												
2006				↑								
2007					↑	●	↓			●	↑	
2008						●		●	●			
2009												
2010												
2011												
2012												
2013												
2014											↓	
2015												
2016	↓	↓	↓									↓

J.POSHオフィシャルサポーター

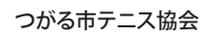
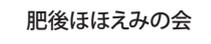
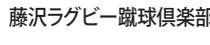
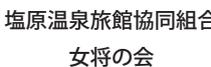
認定NPO法人 J.POSH (日本乳がんピンクリボン運動)を通じてピンクリボン運動をご支援いただいている企業・法人など各種団体の一覧です。

 <p>東京海上日動 あんしん生命</p>	 <p>Yoga works こごちいヨガ、ここから。</p> <p>有限会社ヨガワークス</p>	 <p>Frau international</p> <p>株式会社フラウ・インターナショナル</p>	 <p>Diana</p> <p>プロポーションづくりのダイアナ</p>	 <p>ベルーガクリニック BELLUGA CLINIC</p>
 <p>JRM JAPAN RISK MANAGEMENT</p> <p>ジャパンリスクマネジメント株式会社</p>	 <p>コース保険センター 株式会社 あおもり協同サービス</p>	 <p>M+TC Mammoplus TAKEO CLINIC</p> <p>医療法人健優会 マンモプラス竹尾クリニック</p>	 <p>医療法人医誠会</p>	 <p>Bayer HealthCare</p> <p>バイエル薬品株式会社</p>
<p>日産プリンス 山梨販売株式会社</p>	 <p>JA三井リース</p>	 <p>DHC</p> <p>株式会社ディーエイチシー</p>	 <p>スルガ銀行</p>	 <p>TOMBOW 株式会社 トンボ</p>
 <p>TAKAZONO 株式会社 タカゾノ</p>	 <p>NISSAN Red Stage 日産プリンス茨城 株式会社 あおもり協同サービス http://www.prince-ibaraki.jp/</p>	 <p>NATURAL WIG Chapard シャポード</p>	 <p>EZstyle</p> <p>株式会社イーゼースタイル</p>	 <p>Benefit Station</p> <p>株式会社ベネフィット・ワン</p>
<p>ノイエス株式会社</p>	 <p>銀座クレフ化粧品 GINZA CLEF</p>	 <p>MyBrans dh 株式会社 大和ヘルス社</p>	 <p>エルスメディケア名古屋</p>	 <p>SOLUTION for your life... for your business... 株式会社オフィストゥーワン</p>
<p>人も地球も健康に Yakult</p> <p>株式会社ヤクルト本社</p>	 <p>TOKYO SOIR 東京ソワール</p>	 <p>生活者まいるいっしょ 高木金属工業株式会社</p>	 <p>中部飼料株式会社 CHUBU SHIRYO CO., LTD.</p>	<p>世界長工ニオン株式会社</p>
<p>J.FERRY PRODUCED BY RIFACTORY CO.,LTD</p> <p>株式会社リファクトリィ</p>	 <p>朝日生命保険相互会社</p>	<p>有限会社 コープサービスしこく</p>	 <p>品川美容外科</p>	 <p>SUNTORY SUNTORY FLOWERS LIMITED サントリーフローズ株式会社</p>
<p>社会医療法人財団 池友会 福岡和白総合健診クリニック</p>	 <p>株式会社 アキオ RESONA</p>	 <p>京都奉製株式会社</p>	 <p>3A-life スリーエー・ライフ株式会社</p>	 <p>Luna 日本ルナ株式会社</p>
 <p>macs Sales Design Company</p> <p>株式会社マックス</p>	<p>株式会社エクセルワールド</p>	 <p>JFR CARD JFR GROUP</p> <p>JFRカード株式会社</p>	<p>日産プリンス 札幌販売株式会社</p>	 <p>空気を洗う繊維。 ルノン株式会社</p>
 <p>サカタのタネ</p>	 <p>リそな銀行 RESONA</p>	 <p>アイアイショップ 株式会社アイアイ</p>	 <p>E/s for life</p> <p>株式会社イース・インターナショナル</p>	 <p>Kelly Hearts 株式会社ケリーハーツ</p>
<p>株式会社ピュア・メディカル</p>	<p>株式会社 コープネット保険センター</p>	 <p>JMLink 中日本メディカルリンク株式会社</p>	 <p>hugge bridal sweet and luxurly bridal inner</p> <p>株式会社ローズ・サプライ</p>	 <p>株式会社くわこや</p>
 <p>赤池クリニック akaikie clinic</p>	 <p>JAPACK'S</p> <p>株式会社ジャパックス</p>	 <p>fit me フェージャー株式会社</p>	<p>株式会社シールズ</p>	 <p>Guest House Wedding THE HOUSE AINO ザ・ハウス愛野</p>

 オフィシャルサポーター	 ティーベック株式会社	 カヤビューティーラボ株式会社	 株式会社リツビ	 アンダーザライト ヨガスクール
 大木産業株式会社	 株式会社アイ・ディ・アクセス	 ローヤル化工株式会社	 アイビーメディカル株式会社	 雪印ビーンスターク株式会社
 兵庫日産自動車株式会社	 株式会社ベンチャーアソシエイツ	 株式会社ベンチャーアソシエイツ	 日本リユースシステム株式会社	 ハッピー商事株式会社 ～日本一、人をHAPPYにする企業を目指します～ フラセンタ美容・エステサロン RECONTE
 株式会社スノーヴァ	 リズム株式会社	 米坂 エステティックグループ	 新潟日産モーター株式会社	 医療法人 緑生会
 株式会社ビークルーズ	 有限会社ジュネス	 株式会社 橋本商会	 株式会社 HEAVENプランニング	 株式会社美彩
 株式会社エフ・エム・アイ	 株式会社 マーベリック	 ディスカウントドラッグ グンキー 株式会社 ゲンキー	 株式会社神戸酒心館	 毎日ムリなくキレイを育む Kirei Products 株式会社eu-country (ユー・カントリー)
 ドクターサポート株式会社	 株式会社エムティーアイ ルナルナ事業部	 明日をもっと、こころよく GUNZE グンゼ株式会社	 株式会社クレイツ	 フォーマルクライン 株式会社フォーマルクライン
 THE WORLD株式会社	 司観光開発株式会社	 日本ライフ製薬	 ミドリ安全株式会社	 日本カルミック株式会社
 日本製紙株式会社	 伸栄商事株式会社	 名古屋銀行		

J.POSHオフィシャルパートナー

認定NPO法人 J.POSH (日本乳がんピンクリボン運動)を通じてピンクリボン運動をご支援いただいている営利を目的としない患者会・協会・組合などの各種団体の一覧です。

 日本プリザーブドフラワー協会	 乳がん患者会「関西ひまわりの会」	 つがる市テニス協会	 肥後ほほえみの会	 神温泉郷 温泉観光局
 藤沢ラグビー蹴球倶楽部	 全国旅館ホテル生活衛生同業組合連合会 女性経営者の会	 京都薫風ライオンズクラブ	 一般社団法人 Preserved Flower Arrangement Association プリザーブドフラワー アレンジメント協会	 塩原温泉旅館協同組合 女将の会
 一般社団法人日本グルーデコ協会	 一般社団法人日本美姿勢協会			

高校生への「乳がん啓発講演」を行いました。

2016年2月25日に千葉県四街道市にある愛国学園大学附属四街道高校(吉田 英夫校長)で、「乳がんとピンクリボン運動について」のお話を、J.POSHの個人サポーターでもある原 陽子さんから卒業生向けに行いました。

昨年から乳がんの知識やピンクリボン運動の基礎知識、自己検診の大切さをまとめた講演用資料を作成してきました。原さんは、乳がん患者としての体験、妹さんを乳がんで亡くされた悲しみもまじえて約50分間(お話35分/映画“一枚のコイン”15分)話されました。後日事務局に感想文が届きました。乳がんの現状、自己検診や乳がん検査の受診の大切等、原さんの思いとともに伝わったようです。引き続き高校生を対象とした講演会を開催したいと思っています。

※一枚のコイン：「NPO法人あおり男女共同参画を進める会」が発起人で作成した「乳がん啓発ショートムービー」です。



卒業生を前に「乳がんとピンクリボン運動」について話される原陽子さん

PRNj 春号あとがき

皆様の温かいご支援に支えられ、J.POSHは今年2月に設立15年目を迎えることができました。改めて感謝申し上げます。「ピンクリボンNEWS japan」の編集を通じ、目頭が熱くなったことが何回もありました。《家族で湯ったりキャンペーン》に当選し、静岡県の志太温泉潮生館で温泉を楽しんだMさんからのお手紙がその一つでした。「温泉という公共の浴場には行けないと悲観していた私に、夢のようなご招待を頂き誠に有り難うございました。手術・抗がん剤治療と頑張った自分への

ご褒美、私を支えてくれた母と姉への感謝の気持ちとして利用させて頂きました。親子3人だけのプライベートな空間で、私は再建した胸を初めて母と姉に見せることができたのです。親子水入らずの機会を提供して下さいたお宿の皆様、J.POSH様、本当に有り難うございました」…。

また、返済不要の《奨学金まなび》を受けた茨城県の高中生Sさんからのお手紙。「母の乳がん手術の後、父が難病にかかり家計が大変苦しくなりました。そんな時にJ.POSHの奨学金制度を知り、受給することができて本当に助かりました。私は将来、人を助ける仕事に就きたいと思います。そのためには勉強がとても大切です。精いっぱいがんばります」…。こんな礼状に触れたとき『J.POSHの活動をしていて本当に良かった』と、しみじみ思いました。

追伸 大阪府枚方市の「市立ひらかた病院」に通院しています。通院時に気が付いたのですが、同病院は、2月21日の日曜日、ウイークデーに受診しにくい働く女性などに、乳がん検診を受けてもらおうと休日検診を行っていました。同病院は毎年1回、ピンクリボン月間である10月の第三日曜日(J. M. S=ジャパン・マンモグラフィ・サンデー)に休日検診を実施されています。しかし2015年のJ. M. Sは、タレントの北斗晶さんが乳がんであることを公表した影響で受診希望が殺到したことや、枚方市民の検診受診率の向上に向けた取り組みを推進するため、今年の2月21日に改めて希望者(先着50人)の休日検診を行ったとのことでした。公立病院におけるこうした臨機応変な対応に、J.POSHの関係者の1人として、うれしい気持ちになりました。(T. I)



ひらかた病院と、院内に掲示された告知ポスター